

# 窓send 窓recv

Version1.0 対応 取扱説明書



# 目次

## 導入編

- ◎ 推奨利用環境 : 3P
- ◎ 窓send 設定方法 : 4 - 7P
- ◎ 窓recv 設定方法 : 8 -10P

## 応用編

- ◎ 配信手法の特徴 : 11P
- ◎ 配信手法(チェック方式) : 12P
- ◎ 配信手法(複数起動方式) : 13P
- ◎ 配信手法(リレー方式) : 14P

# 推奨利用環境

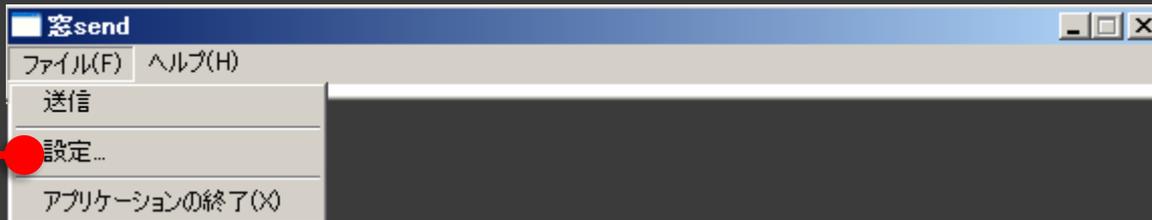
本ソフトは送信側PC上の画面を、  
同ソフトで受信待機側PCに画面共有するものです。

VPN構築，またはポート操作等のできる環境であれば  
問題なく使用する事ができます。

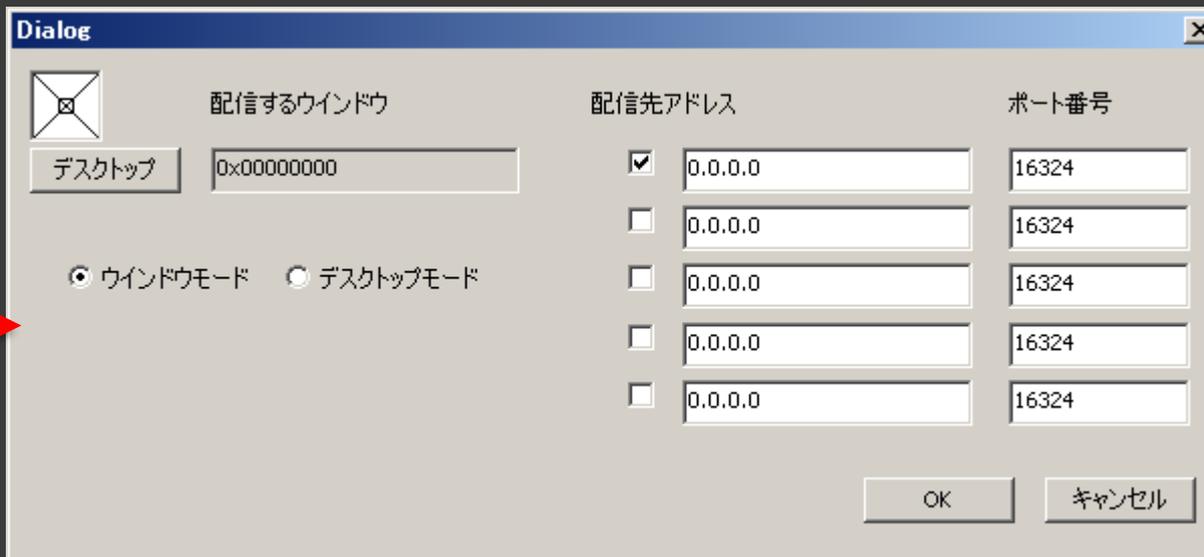
セキュリティの観点から，  
VPN利用を強く推奨いたします。

# 窓SEND 設定方法

## 1. 起動で画面が出ます

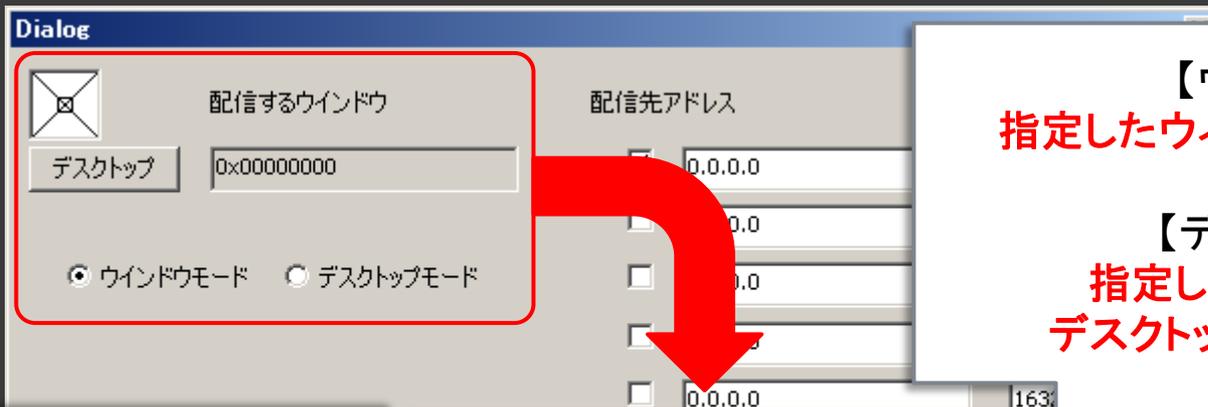


## 2. [ファイル]→[設定]をクリックすると下の様な画面が出ます



# 窓SEND 設定方法

## 3. 配信ウィンドウの設定

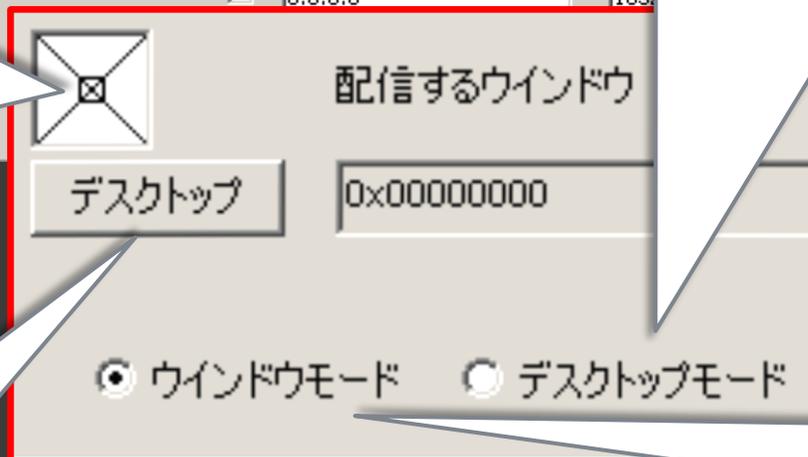


【ウィンドウモード】  
指定したウィンドウだけキャプチャする

【デスクトップモード】  
指定したウィンドウの領域を  
デスクトップよりキャプチャします

クリック&ドラッグ  
によって  
【対象ウィンドウ】  
の指定が可能

デスクトップ全体を  
指定する場合は  
このボタンを  
押しましょう



OpenGL, DirectXなどで  
描画されている場合は  
ウィンドウモードでは  
キャプチャできません。

# 窓SEND 設定方法

## 4. 配信先アドレス等の設定

配信先アドレス	ポート番号
<input checked="" type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324

配信相手が既に  
画面共有を受けていた場合  
ポート番号を書き換える  
↓  
配信相手も番号を同一にする

配信相手のIPv4アドレスを  
[0.0.0.0]を消して記入  
↓  
画面共有したい配信先の  
チェックボックスに  
チェックを入れておく

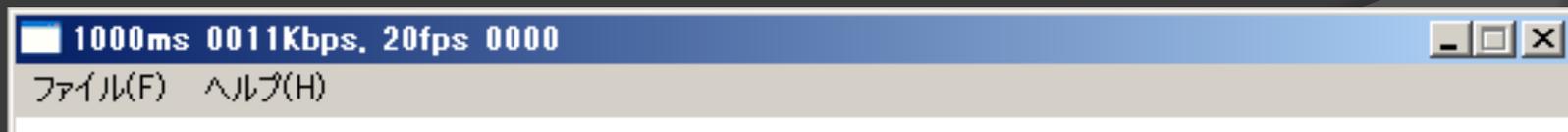
配信先アドレス	ポート番号
<input checked="" type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/> 0.0.0.0	16324

# 窓SEND 設定方法

5. 配信相手は窓recvを起動し，ポート番号を合わせて受信開始を押す
6. 配信側は[ファイル]→[設定]ボタンを押しましょう



7. 送信にチェックマークがつき，  
配信相手に画面共有されたら終了です

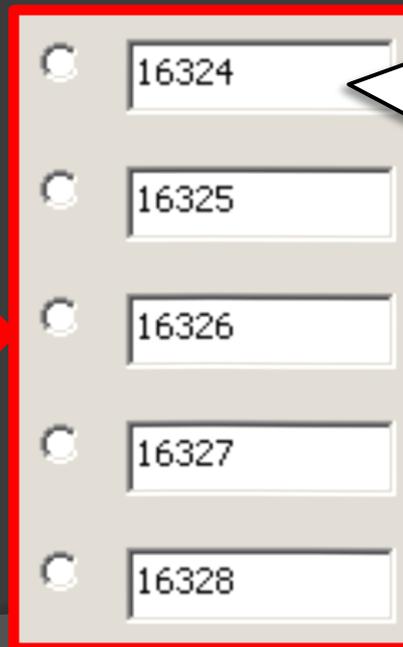
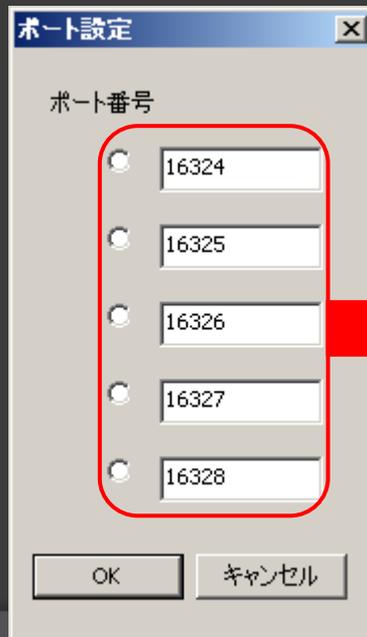


# 窓RECV 設定方法

1. 起動で画面が出ます



2. [設定]→[ポート番号]をクリックで下の画面が出ます



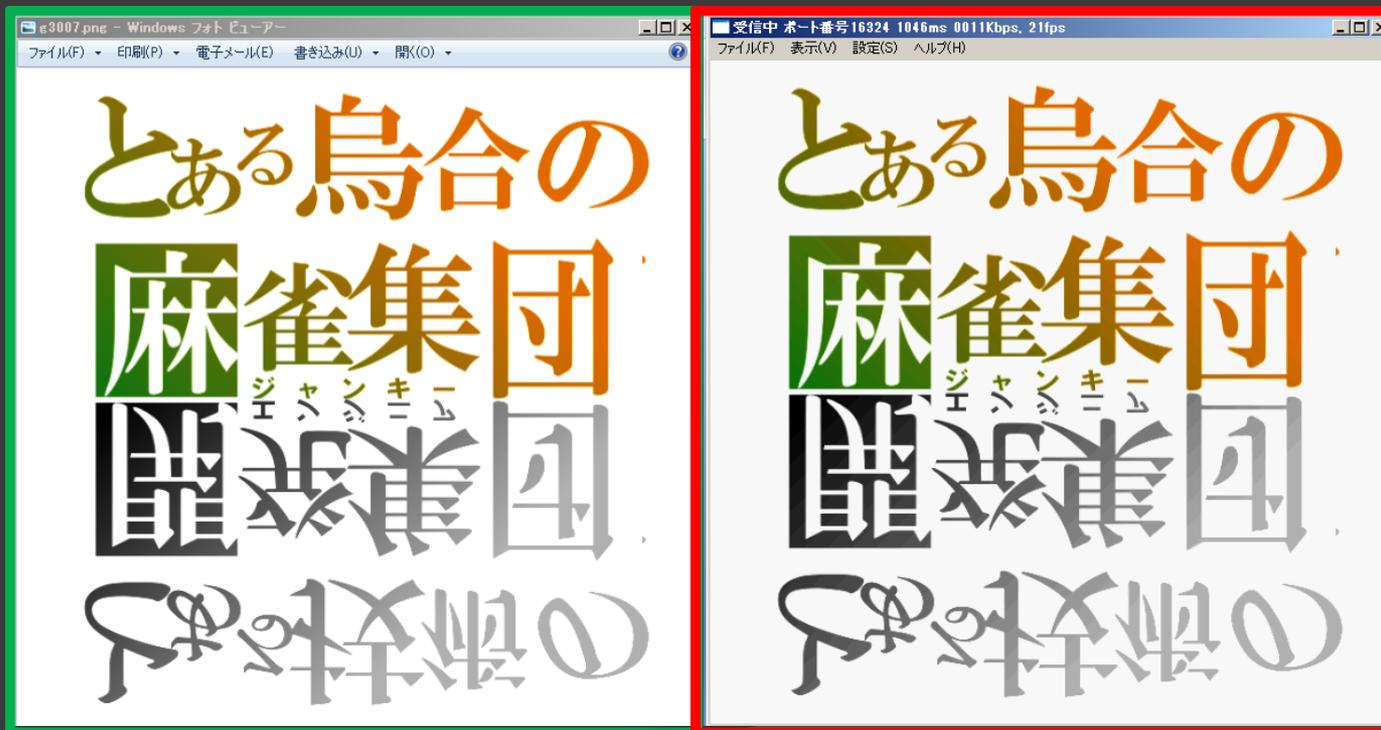
ポート番号を配信者側に合わせ  
ラジオボタンにチェックを入れ  
[OK]を押しましょう

# 窓RECV 設定方法

3. [ファイル]→[受信開始]を押し，配信者に送信を依頼する
4. 画面共有できたら下の画面になります

左図：配信者側

右図：受信者側



# 窓RECV 設定方法

5. 画面共有後，窓recvを[右クリック]又は[表示]を押します



表示(V) 設定(S) ヘルプ(H)

ウィンドウをソースサイズに合わせる  
ウィンドウスタイル切替

[ウィンドウをソースサイズに合わせる]  
配信者側のウィンドウサイズと  
同じ大きさに自身の大きさを合わせます

[ウィンドウスタイル切替]  
ウィンドウのリボンを消します

# 配信手法の特徴

多人数に配信をする場合の手法は3種類あり、それぞれに以下の様な特徴があります。

配信手法	手軽さ	メモリ(CPU)	クオリティ	PC負担*1
チェック	●	▲	×	中
リレー	×	●	▲(●*2)	小
複数起動	▲	×	●	大

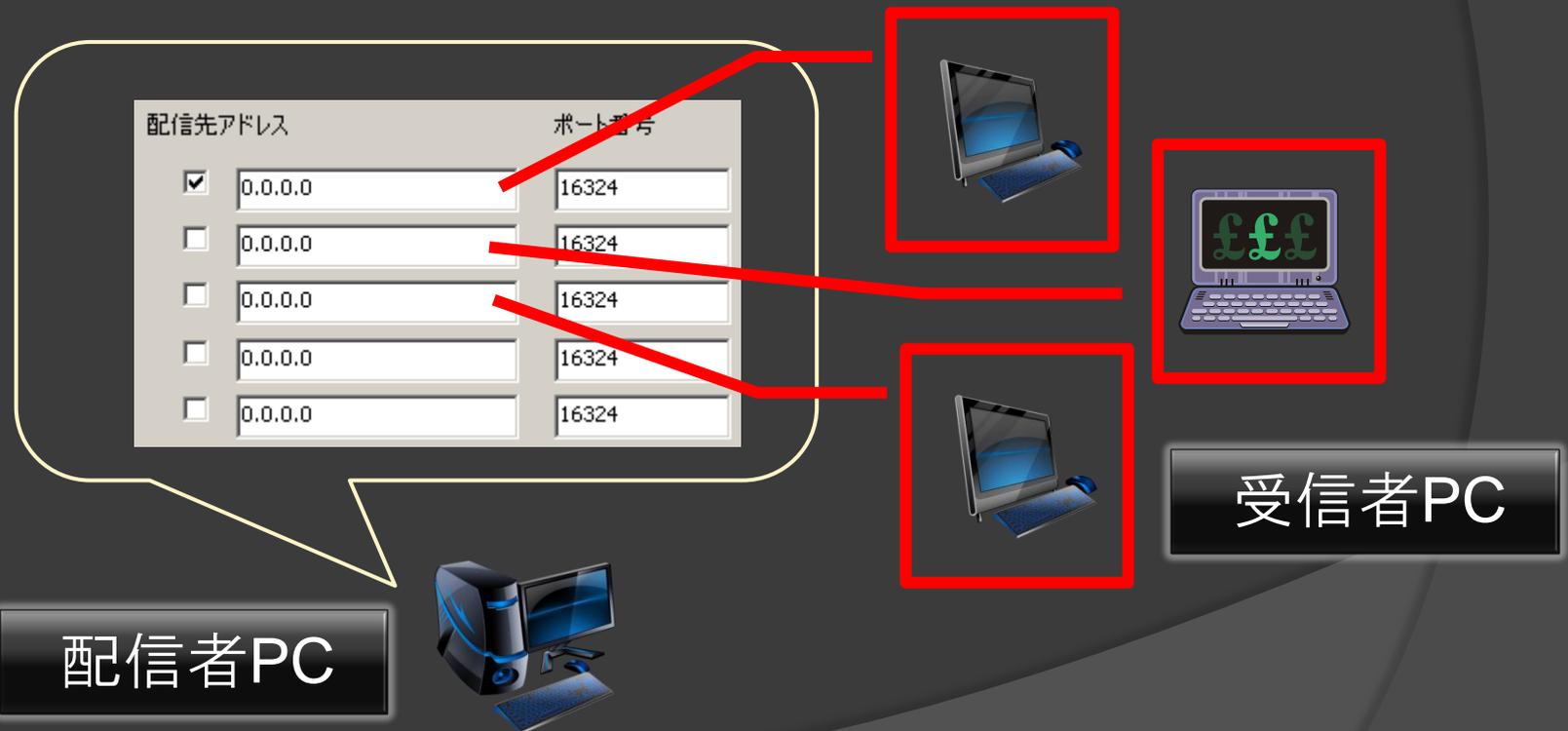
\*1：配信者側のPCの負担割合

\*2：リレー対象者が高速回線かつスペックが高い場合

送信側のPCが高スペックなら複数起動を推奨します。

# 配信手法(チェック方式)

配信者側が窓sendの基本的機能を用いて配信するデフォルトの手法となります



# 配信手法(リレー方式)

配信者側が受信者の一人を画面共有し、  
受け取った受信者が、他の受信者の配信者となる方式



原本配信者



受信兼  
配信者



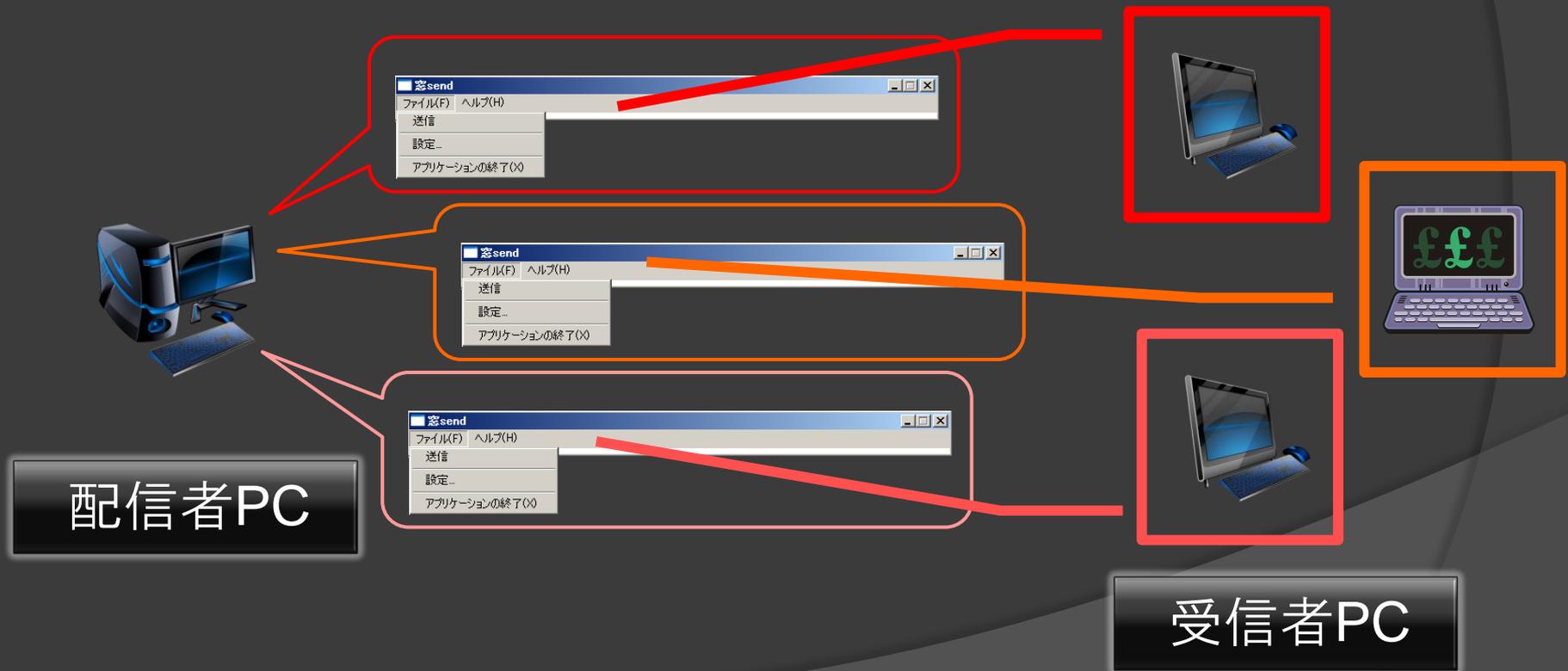
受信兼  
配信者



受信者

# 配信手法(複数起動方式)

配信者側が各受信者に対して、  
窓sendを起動して割り当てる方式です



FIN

ソフト開発者に  
感謝を忘れず  
利用用法を守って  
使いましょう

